

CONTENTS

□ 第68回通常総会	1
□ 全国水土里ネット第67回通常総会並びに表彰式	4
□ 令和6年度 第2回監査・第4回監事会	5
□ 令和6年度 第3回理事会	5
□ 令和6年度 第5回監事会	5
□ 令和7年度 第1回監事会	6
□ 金利改定	6
□ 令和7年度 第1回理事会	7
□ 水土里ネット職員研修会	8
□ 令和6年度 換地計画実務研修会	9
□ 施設所有（管理者）賠償責任保険に加入していますか？	9
□ 関東農地集団化推進協議会第72回通常総会	10
□ 令和6年度 土地改良区理事、監事、職員並びに市町村担当職員等研修会	10
□ さいたま水土里ネット女性の会 第4回通常総会及び研修会	11
□ 埼玉県農村整備課関係人事異動	12
□ 本会組織図及び職員配置図	13
□ 新規職員の紹介	15
□ 連合会日誌	15
□ 用水時期の注意喚起について	16
□ 第47回全国土地改良大会佐賀大会	16
□ 第13回 彩の国 農業・農村景観フォトコンテスト 作品募集	17

埼玉の土地改良

狭山茶の古里（入間市）



第 68 回 通 常 総 会

埼玉県土地改良事業団体連合会（三ツ林裕己会長）の第68回通常総会は、去る3月17日（月）鴻巣市の「鴻巣市文化センター」において開催された。

原田信次副会長の開会の辞に始まり、三ツ林裕己会長の挨拶、続いて来賓の全国水土里ネット会長会議宮崎雅夫顧問、関東農政局香山泰久農村振興部長、埼玉県春日部農林振興センター木村眞司所長より祝辞をいただいた。

続いて、来賓の関東農政局荒川中部農業水利事業所愛宕徳行所長の紹介ののち、全国土地改良事業団体連合会二階俊博会長、埼玉県議会齊藤邦明議長、文部科学副大臣、野中厚衆議院議員、全国水土里ネット会長会議進藤金日子顧問からの祝電を披露し、表彰式に入った。

表彰式では、三ツ林裕己会長から土地改良事業功労者表彰状（17名）、土地改良事業功労感謝状（2名）、土地改良事業推進協力感謝状（9名）が贈呈された（別記）。

議事は、議長に中島用悪水路土地改良区武藤壽男理事長が選任され、令和6年度収支補正予算、埼玉県土地改良事業団体連合会定款の一部改正、令和7年度事業計画及び収支予算、同経費の賦課及び徴収方法並びに受託料の基準、同役員報酬、同一時借入金の限度額及び借入方法、同余裕金及び積立金の預入先、役員の選任の8議案を審議し、原案のとおり全会一致で承認可決された。

なお、役員の選任については、各支所から1名の選考委員により役員候補者の選考が行われ、理事19名、監事3名が選任された。

最後に決議文が朗読され、満場一致でこれを採択し、坪井茂副会長の閉会の辞により終了した。



会長挨拶



来賓祝辞：宮崎雅夫全国水土里ネット会長会議顧問



表彰の様子



総会の様子

土地改良事業功労者表彰受賞者

< 順不同・敬称略 >

支 所	所 属	役 職	氏 名
さいたま	見沼代用水土地改良区	副 理 事 長	小 島 卓
同	鴻巣市箕田土地改良区	主 事	中越久美子
川 越	坂戸市環境産業部農業振興課	係 長	長 島 光夫
同	入間第二用水土地改良区	副 理 事 長	安 藤 俊吾
同	箕和田用水土地改良区	理 事 長	関 口 隆
東 松 山	高坂土地改良区	副 理 事 長	松 坂 喜浩
秩 父	横瀬町振興課	課 長	町 田 勝一
本 庄	美児沢用水土地改良区	理 事	池 田 稔
同	九郷阿保領用水土地改良区	理 事	萩 原 満
大 里	備前渠用水路土地改良区 長井用水維持管理組合	理 事 長 組 合 長	茂 木 友秀
同	江袋溜井土地改良区	理 事	森 田 博
同	荒川中部土地改良区	理 事	栗 島 義雄
同	大里用水土地改良区	理 事	塩 原 武夫
加 須	羽生市経済環境部農政課	主 査	黒 澤 光明
同	神鳥荻島土地改良区	職 員	松 岡 由里子
春 日 部	新堀土地改良区 埼玉県土地改良事業団体連合会	前 理 事 長 元代表監事	竹 内 昭一
同	元荒川土地改良区	次 長 兼総務課長	岡 崎 正博

土地改良事業功労者感謝状受賞者

< 順不同・敬称略 >

所 属	役 職	氏 名
本庄農林振興センター	主任専門員	高 橋 伸利
春日部農林振興センター	主任専門員	熊 木 幸男

土地改良事業推進協力感謝状受賞者

< 順不同・敬称略 >

支 所	所 属	役 職	氏 名
さいたま	鴻巣行田土地改良区	事 務	岡 田 喜一
川 越	川越市産業観光部農政課	参 事 長 兼 課 長	高 梨 直人
東 松 山	小川町環境農林課	主 席 主 査	山 崎 紀夫
秩 父	秩父市環境部下水道課	主 査	三 上 昌宏
本 庄	美里町上下水道課	課 長	坂 本 吉康
大 里	荒川中部土地改良区	工 務 係 長	伊 藤 貴広
加 須	加須市上下水道部下水道課	主 幹	矢 島 修
春 日 部	春日部市環境経済部農業振興課	主 査	金 子 重男
同	久喜市上下水道部下水道施設課	課 長 補 佐 兼 係 長	加 藤 宏治

決 議

現在、国際社会は、地球規模の異常気象、ロシアのウクライナ侵略、世界的な物価高騰など、様々な問題に直面している。また、我が国の農業・農村も、農業者の高齢化や減少により、営農の継続やそれを支える農地及び農業用水の保全管理が困難になるなど、様々な問題に直面している。

これらの国内外の様々な問題に対応していくため、令和六年に食料・農業・農村基本法が改正され、これに応じて、土地改良関係者の意見が反映された改正土地改良法案が国会に上程されたところである。

土地改良に関しては、これまでもその時々状況に対応して制度見直し等を行いつつ、農地の大区画化や汎用化・畑地化等の整備とその集積・集約化、スマート農業の展開に向けた基盤整備、農業水利施設等の維持・更新、洪水被害防止対策やため池の耐震化等の農村地域の防災・減災対策などを進めてきた。今般の土地改良法の改正は、人口減少が進む農村において、競争力のある農業を支える生産基盤を守るために欠かせないものであり、水土里ネットの役割は、食料安全保障の強化や国土強靱化に向け、より一層重要になってくる。

このような状況の中、水土里ネットには、食料の安全保障の確保や農業・農村の多面的機能を発揮させるため、先人達のたゆまぬ努力により維持・活用されてきた農地・農業用水等の地域資源を健全な状態で次世代に継承していく責務がある。また、地震や豪雨など頻発する災害によって、国民の生命と財産が脅かされている中、農村地域の防災・減災対策等の国土強靱化を継続的に推進していくことが求められている。このため、水土里ネットは、改正土地改良法の趣旨を十分理解し、技術、経験など持てる能力を最大限に発揮すべく、男女共同参画を推進しつつ、引き続きその機能強化支援を図っていく必要がある。

土地改良関係予算については、「闘う土地改良」の下、組織を挙げて様々な活動を行った結果、令和6年度補正予算、令和7年度当初予算を合わせて、昨年度を上回る六、五〇〇億円を確保することができた。水土里ネットは、この予算を活用し、農業・農村の発展に向け、積極的な貢献を果たしていく覚悟である。

水土里ネットさいたまは、培ってきた経験と技術を活用し、「闘う土地改良」のスローガンの下、一致団結して、次の事項の実現を図ることを総会の名において決議する。

記

- 一 食料・農業・農村基本法改正を受けた初動五年間で農業の構造転換を集中的に推し進めるとともに国土強靱化を図るため、農業・農村を支え、守り、我が国の食料安全保障の確保に欠かせない土地改良事業を計画的に推進できるよう、必要な予算を当初予算などで安定的に確保すること。
- 二 土地改良法の改正に当たって、制度の趣旨及び内容の十分な浸透を図ること。また、農地・農業用水等の地域資源を次世代につなごうとする土地改良区や土地改良事業団体連合会、市町村等の取組への支援や地方財政措置の充実を図ること。
- 三 県内の農業生産の増大と食料自給力の確保のため、地域計画に基づく担い手への農地の集積・集約化、米から高収益作物への転換、麦・大豆等の本作化、スマート農業の導入やほ場周りの管理の省力化を促す大区画化等の農地整備と情報通信環境の整備を推進すること。
- 四 大規模災害からの復旧・復興や再度災害防止の取組を早急に進めること。併せて、農村地域の国土強靱化のため、基幹から末端に至るまでの農業水利施設の更新・長寿命化や、豪雨・地震対策等を推進すること。
- 五 自然的、社会的、経済的な情勢変化を踏まえ、高い公共性・公益性を有し、食料の安全保障の確保に貢献している土地改良施設の維持管理に対する支援を充実させること。
- 六 農村地域を支えている多面的機能支払や中山間地域等直接支払について、活動組織の体制強化や支援範囲の拡大等を図るため、更なる制度の拡充及び必要な予算の確保を行うこと。
- 七 土地改良長期計画や国土強靱化実施中期計画に前記事項を確実に反映するとともに、その推進に当たり、水土里ネットが有する技術、経験などを十分発揮できるよう配慮すること。

令和七年三月十七日

水土里ネットさいたま（埼玉県土地改良事業団体連合会）第六十八回通常総会

全国水土里ネット第67回通常総会及び表彰式

全国土地改良事業団体連合会（二階俊博会長）では、去る3月26日（水）、東京都千代田区平河町「全国都市会館」において第67回通常総会が開催された。

附議された議案は、①令和6年度一般会計収入支出補正予算、②同土地改良施設維持管理適正化事業防災減災機能等強化事業特別会計収入支出補正予算、③令和7年度事業計画、④同一般会計収入支出予算、⑤同土地改良施設維持管理適正化事業特別会計（防災減災機能等強化事業及び整備補修事業「水土里ビジョン型」）収入支出予算、⑥同経費の賦課、⑦役員の報酬、⑧借入金、⑨役員の選任、⑩総会決議の計10件を審議し、全会一致で原案のとおり承認可決された。なお、この役員の選任議案にて、本会の三ツ林会長が全土連の監事に再任された。



二階俊博全土連会長の挨拶



出席した三ツ林裕己会長

続いて、砂防会館別館「シェンバッハ・サボー」において「第66回全国土地改良功労者並びに農業農村整備優良地区コンクール等表彰式」が盛大に挙行された。

なお、埼玉県内の表彰者は以下のとおり。

全国土地改良功労者等表彰

〈団体表彰〉

芳沼用水土地改良区

〈個人表彰〉

栗原勝則氏（元荒川上流土地改良区所長）



表彰式の様子

令和6年度 第2回監査及び第4回監事会

本会は、令和6年度第2回監査・第4回監事会を2月5日（水）、本会大会議室において開催した。なお、監査、監事会は下記のとおり行われた。

【監査事項】

令和6年度事業報告及び収支決算について
（令和6年12月31日現在）

【監事会議事】

議案第1号 令和6年度第2回監査結果について
議案第2号 代表監事職務代理者の互選について



監事会の様子

令和6年度 第3回理事会

本会は、令和6年度第3回理事会を2月25日（月）、本会大会議室において開催した。次の議事について審議され、全議案及び協議事項ともに原案どおり可決された。

【議事】

議案第1号 令和6年度収支補正予算（案）の承認について

議案第2号 埼玉県土地改良事業団体連合会定款の一部改正について

議案第3号 埼玉県土地改良事業団体連合会職員退職給与規程の一部改正について

議案第4号 令和7年度役員報酬（案）について

議案第5号 第68回通常総会の招集（案）について

議案第6号 第68回通常総会の提出議案について

議案第7号 土地改良事業功労者表彰、土地改良事業功労者感謝状及び土地改良事業推進協力感謝状受賞者の選考について

協議事項 決議について

なお、報告事項として令和6年度収支状況、令和6年度第2回監査結果等が報告された。



理事会の様子

令和6年度 第5回監事会

本会は、令和6年度第5回監事会を2月25日（月）、理事会に先立ち、本会中会議室において開催した。

【監事会議事】

議案第1号 令和6年度収支補正予算（案）の承認について



監事会の様子

令和7年度 第1回監事会

本会は、令和7年度第1回監事会を4月21日（月）、理事会に先立ち、さいたま市にあるホテルブリランテ武蔵野において開催した。

【監事会議事】

- 議案第1号 代表監事の互選について
- 議案第2号 令和6年度本会と本会理事との受託契約の報告について
- 議案第3号 令和7年度監事会開催予定並びに監査実施計画について
- 議案第4号 令和7年度本会と本会理事との契約について

なお、附議事項の議案第1号については金子正夫氏（西吉見南部土地改良区理事長）が再任された。



監事会の様子

農業基盤整備資金の金利改定について

令和7年5月19日付けの株式会社日本政策金融公庫及び沖縄振興開発金融公庫の農業基盤整備資金の金利改定について、下記のとおりお知らせします。

区 分	改 定 前					改 定 後				
	融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）				融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）			
		5年	10年	15年	20年		5年	10年	15年	20年
都道府県営補助残	2.05	—	—	—	—	<u>1.95</u>	—	—	—	—
団 体 営 補 助 残	1.90	—	—	—	—	<u>1.80</u>	—	—	—	—
非 補 助 一 般	1.90	—	—	—	—	<u>1.80</u>	—	—	—	—
非補助利子軽減	1.90	—	—	—	—	<u>1.80</u>	—	—	—	—
災 害 復 旧	—	1.25	1.45	1.75	1.90	—	<u>0.95</u>	<u>1.25</u>	<u>1.55</u>	<u>1.80</u>

お問合せ先 水土里ネットさいたま 事業部農村整備課担当 根岸 TEL 048-530-7348

令和7年度 第1回理事会

本会は、令和7年度第1回理事会を4月21日（月）、さいたま市にある埼玉県男女共同参画推進センター会議室において開催した。次の議事について審議され、全議案原案どおり可決された。

【議 事】

議案第1号 会長、副会長、常務理事の互選について

議案第2号 支所長の選任について

なお、附議事項の議案第1号については会長に三ツ林裕己氏（葛西用水路土地改良区理事長）、副会長に原田信次氏（美里町長）、坪井茂氏（見沼代用水土地改良区理事長）が選任され、常務理事には、稲場康仁氏（学識経験者）が選任された。

また、議案第2号については、次のとおり選任された。

さいたま支所長 坪井 茂氏（見沼代用水土地改良区理事長）
川越支所長 内田 光夫氏（荒川右岸用排水土地改良区理事長）
東松山支所長 森田 光一氏（東松山市長）
秩父支所長 北堀 篤氏（秩父市長）
本庄支所長 原田 信次氏（美里町長）
大里支所長 小島 進氏（深谷市長）
加須支所長 河田 晃明氏（羽生市長）
春日部支所長 三ツ林裕己氏
（葛西用水路土地改良区理事長）

報告事項として令和7年度理事会開催予定、基本財産の運用、第47回全国土地改良大会、農業農村整備の集いについてが報告された。



会長挨拶



理事会の様子

埼玉県土地改良事業団体連合会（役員紹介）

（順不同・敬称略）

役 職	氏 名	所 属
会 長	三ツ林 裕 己	葛西用水路土地改良区理事長
副 会 長	原 田 信 次	美里町長、美児沢用水土地改良区理事長、美里第二土地改良区理事長
副 会 長	坪 井 茂	見沼代用水土地改良区理事長
常務理事	稲 場 康 仁	学識経験者
理 事	渡 邊 秋 夫	足立北部土地改良区理事長
理 事	森 田 初 恵	川越市長
理 事	内 田 光 夫	荒川右岸用排水土地改良区理事長
理 事	森 田 光 一	東松山市長
理 事	大 塚 信 一	滑川町長
理 事	北 堀 篤	秩父市長
理 事	岩 上 高 男	児玉土地改良区理事長
理 事	小 林 哲 也	熊谷市長
理 事	小 島 進	深谷市長
理 事	夏 目 亮 一	大里用水土地改良区理事長、池上土地改良区理事長
理 事	河 田 晃 明	羽生市長
理 事	高 澤 克 芳	元荒川上流土地改良区理事長
理 事	山 口 京 子	蓮田市長
理 事	木 村 純 夫	幸手市長
理 事	福 島 恵美子	学識経験者
代表監事	金 子 正 夫	西吉見南部土地改良区理事長
監 事	新 井 操	埼玉県北川辺領土地改良区理事長
監 事	本 澤 秀 一	新堀土地改良区理事長

水土里ネット職員研修会

去る1月23日（木）から1月24日（金）にかけて、土地改良区職員を対象にした標記研修会が開催され、18名の方々にご参加いただきました。

研修

- 1 関東農政局 那珂川沿岸農業水利事業所（御前山ダム管理所）
 - ① 国営那珂川沿岸農業水利事業の概要、御前山ダムの視察
 - ② 畑地帯総合整備事業三美地区の概要、事業実施の経緯等について
講師：常務理事 石井氏、技師 武石氏
- 2 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構） 食と農の科学館
 - ① 特定外来生物ナガエツルノゲイトウの水田での防除について（室内研修）
講師：植物防疫研究部門 雑草防除研究領域 雑草防除グループ 農学博士 井原氏
 - ② 「食と農の科学館」の見学
案内：本部 広報部 広報課 科学館・動画チーム 林氏



那珂川沿岸農業水利事業所（御前山ダム）



県営畑地帯総合整備事業 三美地区



農研機構（室内研修）



農研機構（食と農の科学館）

研修を終えて

視察した三美地区は、国営事業と県営事業を活用し、用水の確保と圃場や農道、施設の整備を進めていることが印象的でした。また、担い手や営農状況、有機農業の取り組みについて知り、農業の持続可能性について考えさせられました。

農研機構では、ナガエツルノゲイトウ防除について、早期に発見、対策、共有する、地域ぐるみの取り組みが不可欠であると感じました。食と農の科学館の展示も分かりやすく、農業技術の歴史と発展について学べる貴重な機会となりました。

令和6年度 換地計画実務研修会

去る3月4日（火）、大宮ソニックシティ（さいたま市）において、標記研修会が開催された。

当研修会は土地改良換地士及び換地事務を担当している県・市町村・土地改良区の役職員及び換地技術者等を対象に毎年実施しているもので、本年は17名の参加があった。

本年は外部から3名の講師を招き、午前の部は、全国土地改良事業団体連合会中央換地センターから所有者不明土地について、午後の部は、さいたま地方法務局から相続土地国庫帰属制度や新たな財産管理制度（所有者不明土地管理制度）についての講義となった。

講義の後、質疑応答の際には活発な意見交換がなされ、研修会は盛況裏に終了した。

研修内容

『所有者不明土地について』

講師：全国土地改良事業団体連合会 中央換地センター
平木 琢 氏

『相続土地国庫帰属制度について』

講師：さいたま地方法務局 不動産登記部門表示部門専門官
小林 啓明 氏

『相続登記義務化の所有者不明土地の解消について』

講師：さいたま地方法務局 不動産登記部門統括登記官
野上 和也 氏



研修の様子

施設所有(管理者)賠償責任保険に加入していますか？

用排水路、ため池、機場、頭首工、更には堰等の施設の欠陥や管理ミス、または業務上のミスに起因する事故により、他人の身体に障害を与えたり、財物を壊したりすることによって、施設所有者（管理者）が法律上の損害賠償責任を負われた場合に、その保険金が支払われる保険制度です。

毎年数件の土地改良施設に関わる事故が報告されます。未加入の場合は、万一に備えて、加入することを検討してみても如何でしょうか？

合わせて、施設の安全管理について再確認をお願いします。



お問合せ先 水土里ネットさいたま 総務部 加藤、太田 TEL 048-530-7340

関東農地集団化推進協議会第72回通常総会

関東農地集団化推進協議会では、去る2月28日栃木県宇都宮市・ライトキューブ宇都宮において第72回通常総会を開催した。

総会は、協議会会長の栃木県土連金子課長から挨拶があった後、会長を議長として議事に入った。第1号から第7号までの議案が可決された。

【議 事】

- 第1号議案 令和5年度事業報告について
- 第2号議案 令和5年度収支決算報告について
- 第3号議案 令和7年度事業計画（案）について
- 第4号議案 令和7年度収支予算（案）について
- 第5号議案 令和7年度負担金及び納入期限（案）について
- 第6号議案 次期当番県（案）について
- 第7号議案 会長及び監事の選任（案）について
- 報告1 令和6年度事業の中間報告について
- 報告2 令和6年度収支の中間報告について

なお、次期当番県については埼玉県に決定され、総会は終了した。



総会の様子

令和6年度 土地改良区理事、監事、職員並びに市町村担当職員等研修会

2月28日（金）、鴻巣市文化センターにおいて、県内8つの土地改良推進協議会の共催により、土地改良区理事、監事、職員並びに市町村担当職員等研修会が開催された。

当研修会は土地改良事業を担当している県・市町村・土地改良区の職員等を対象に毎年実施しているもので、本年は128名の参加があった。

研修内容

- ①「所有者不明農地について」
関東農政局農村振興部土地改良管理課 糸山正明 氏
- ②「『個人情報保護法』基礎セミナーについて」
社会保険労務士法人Place in the Sun 代表 矢野力オリ 氏
- ③「多面的機能支払交付金の活動組織との連携について」
埼玉県多面的機能支援推進会議



研修の様子

さいたま水土里ネット女性の会
第4回通常総会及び研修会

去る5月12日（月）、熊谷市にある熊谷文化創造館さくらめいと「会議室1」において、会員を対象にした標記通常総会及び研修会が開催された。

はじめにさいたま水土里ネット女性の会牛山美津子会長よりあいさつがあったのち、来賓として水土里ネットさいたまの稲場康仁常務理事より祝辞をいただいた。議事については牛山会長が議長に選任され、下記の3議案について審議され、原案のとおり全会一致で可決された。

また、総会終了後には室内研修会として、いくつかのテーマ（案）の中から選んで話し合うランチミーティングが行われた。様々なテーマについて活発に意見が交わされ、充実した研修会となった。

- （議 事） 議案第1号 令和6年度活動報告について
議案第2号 令和7年度活動計画について
議案第3号 役員の補欠選任について

（新役員）



研修会の様子

役 職	所 属	役 職	氏 名	管 内
幹 事	羽生領島中領用排水路土地改良区	総務課係長	石 田 真 弓	加 須

（研修会） 「ランチミーティング」

- テーマ ①漏水、施設の老朽化対策について ②賦課金の値上げ等の対応について
③未収賦課金の徴収方法について ④女性職員の現場の頻度について
⑤女性理事に対応する機会があるかどうか

主な意見：②値上げに係る検討委員会の立上げを検討している
③成功報酬で対応してくれる法律事務所に代行依頼している
③役員にも徴収対応に協力してもらっている、等



記念撮影

さいたま水土里ネット女性の会 会員募集中！

さいたま水土里ネット女性の会は、ネットワークを継続していけるような仕組みを作っていくことで、会員同士の交流を深め、お互いが啓発しあうなかで自身のスキルや能力を向上させること、女性活躍に向けた環境づくりを促進することを目的とした組織です。

資 格	本会の目的に賛同する各地域水土里ネットの女性職員（臨時職員含む）
会 費	なし
会員数	71名（令和7年4月1日現在）
お問合せ先	埼玉県土地改良事業団体連合会 総務部総務課 TEL 048-530-7335

県農村整備課関係人事異動 (令和7年4月1日付け)

※（ ）は前職または前所属

【農村整備課】

主 幹 池ノ上 純代
(農村整備計画センター担当部長)
主 幹 祖山 高明
(杉戸県土整備事務所部長)

担当課長 高山 美代子
(秩父農林振興センター担当課長)
担当課長 根岸 英志
(行田県土整備事務所担当課長)

【さいたま農林振興センター】

所 長 平井 敏一
(生産振興課副課長)
担当部長 高橋 さくら
(農村整備課主幹)

【加須農林振興センター】

所 長 木村 眞司
(春日部農林振興センター所長)
担当部長 大出 一仁
(加須農林振興センター担当課長)
担当課長 金澤 香穂里
(春日部農林振興センター担当課長)
担当課長 櫻河 隆之
(農村整備課主任)

【川越農林振興センター】

所 長 吉岡 幸夫
(本庄農林振興センター所長)
担当課長 小沼 高宏
(所沢県税事務所担当課長)

【春日部農林振興センター】

所 長 吉田 有紀彦
(加須農林振興センター所長)
担当部長 清水 拓郎(農業政策課課付)
担当課長 君嶋 克一
(加須農林振興センター担当課長)
担当課長 行本 航
(春日部農林振興センター主任)

【東松山農林振興センター】

所 長 齊藤 幸市 (農林部部付)
担当部長 関和 伸幸
(春日部農林振興センター担当部長)

【秩父農林振興センター】

所 長 永留 伸晃 (農林部部付)
担当部長 西川 武
(大里農林振興センター担当課長)

【農村整備計画センター】

担当部長 齋藤 有紀
(加須農林振興センター担当部長)

【本庄農林振興センター】

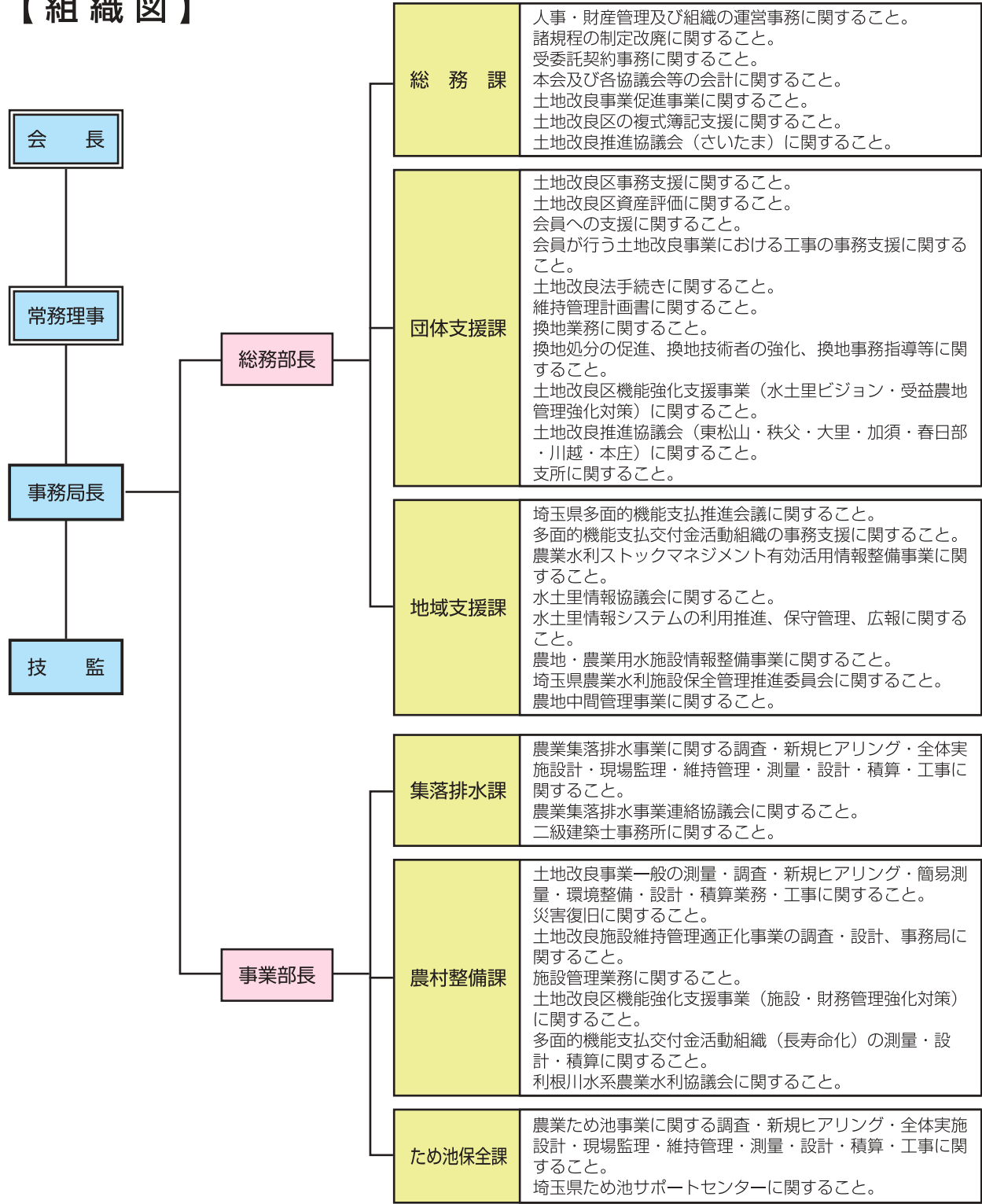
所 長 宮坂 一
(農業政策課副課長)

令和7年度 本会組織図及び職員配置図

本会では、業務の効率化及び経営体強化を図るため、4月1日付で組織改正を行いました。会員の皆様に今後ともご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和7年度の本会組織図及び職員配置図は、次のとおりです。

【組織図】



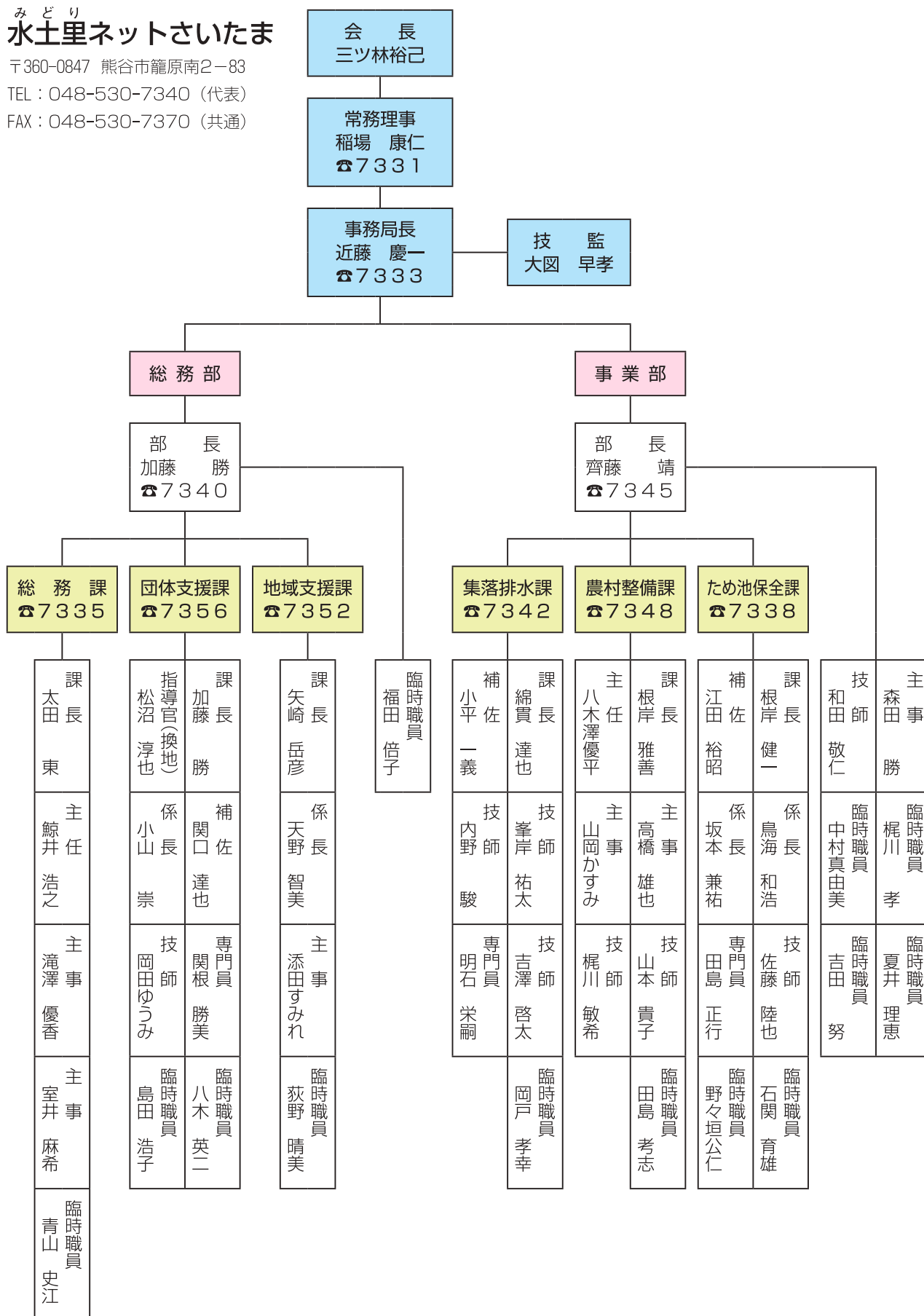
【職員配置図】

みどり
水土里ネットさいたま

〒360-0847 熊谷市籠原南2-83

TEL：048-530-7340（代表）

FAX：048-530-7370（共通）



新規職員の紹介

令和7年4月1日付けで、本会に採用されました職員をご紹介します。これからどうぞよろしくお願いいたします。



事業部 和田 敬 仁

この度、新規職員として事業部に配属されました和田敬仁です。入会して約一か月、55歳の年齢で暖かく迎え入れて頂いたことを大変うれしく思います。

20歳より測量をはじめ35年が経過致しましたが、まだまだ未熟なところがたくさんあることかと思えます。一生涯測量の仕事をやり切りたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い致します。



総務部団体支援課 岡 田 ゆうみ

この度、新規職員として採用されました総務部団体支援課の岡田ゆうみと申します。

平成29年12月に臨時職員として入会しました。引き続き、地域農業の基盤を支える皆さまのお力となれるよう、現場の視点を大切にしながら業務に取り組んでいく所存です。

連合会並びに関係機関の皆さまには、日頃より温かく丁寧なご指導・ご助言をいただいております。心より感謝申し上げます。新たな業務に携わる中で、不慣れな点や至らぬ点もあるかと存じますが、今後ともご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連合会日誌

開催日	会議・行事	開催地
1月	23～24日 水土里ネット職員研修会	茨城県
2月	5日 第2回監査・第4回監事会	熊谷市
	6日 利根川水系土地改良情報連絡会	さいたま市
	25日 第3回理事会及び第5回監事会	熊谷市
	28日 土地改良区理事、監事、職員並びに市町村担当職員等研修会	鴻巣市
3月	17日 本会第68回通常総会	鴻巣市
	26日 全国水土里ネット第67回通常総会及び表彰式	東京都
	31日 本会令和6年度仕事納め式	熊谷市
4月	1日 本会令和7年度仕事始め式	熊谷市

用水時期の注意喚起について

本格的な田植えの時期となり、農業用水路には河川からたくさん水を引き入れはじめています。農業用水路は、効率的に水を届けるために水の流れが速くなっています。うっかり落ちたりすると思ってもよらない速さで流されてしまいます。

たくさん水のある農業用水路のそばでは遊ばない、フェンスなどを越えて中に入らない、危なそうなところは早めの対策を講じるなど、みんなで見守っていきましょう。



第47回全国土地改良大会佐賀大会

来たる10月15日（水）、佐賀県において、第47回全国土地改良大会佐賀大会が開催されます。

全国土地改良大会は、「農業・農村の重要性」とそれを支える「農業農村整備事業の役割」を広く国民にアピールして国の礎である農業・農村をさらに発展させるとともに、広く次世代へ引き継いでいくことを目的として開催され、農業農村整備に携わる全国の関係者が一堂に集う式典です。

日程は以下のとおりとなっています。

日時

10月15日水

開催地

**大会式典・交歓会
「SAGAアリーナ」**

佐賀県佐賀市日の出2丁目1-10

主催

全国土地改良事業団体連合会、
佐賀県土地改良事業団体連合会



第13回 彩の国 農業・農村景観フォトコンテスト 作品募集

豊かな自然環境や美しい農村環境など、埼玉県内の農業、農村の魅力を伝える写真を募集する。

募集テーマ 『地域と共に歩む ^{みどり}さいたまの水士里』

募集期間

令和7年5月12日（月）～ 9月30日（火）

※当日消印有効

応募要領

令和6年1月以降に埼玉県内で撮影された未発表の作品。応募者本人が撮影し、使用权を含む著作権を有している単写真に限る。

■応募資格 どなたでも応募可能

■応募サイズ 四つ切りまたはA4サイズ

■撮影方法 デジタル・ネガフィルム ※画像加工不可

■応募数 1人3点以内

※同一作品の他の写真コンテストへ応募・入選作品は応募不可



各賞

水土里ネットさいたま会長賞	1点（表彰状、商品券3万円分）
さいたま土地改良推進協議会会長賞	1点（表彰状、商品券1万円分）
川越土地改良推進協議会会長賞	1点（表彰状、商品券1万円分）
東松山土地改良推進協議会会長賞	1点（表彰状、商品券1万円分）
秩父土地改良推進協議会会長賞	1点（表彰状、商品券1万円分）
本庄土地改良推進協議会会長賞	1点（表彰状、商品券1万円分）
大里土地改良推進協議会会長賞	1点（表彰状、商品券1万円分）
加須土地改良推進協議会会長賞	1点（表彰状、商品券1万円分）
春日部土地改良推進協議会会長賞	1点（表彰状、商品券1万円分）
審査委員長特別賞	1点（表彰状、商品券5千円分）
学生優秀賞（18歳以下）	1点（表彰状、図書カード5千円分）
入選	10点以内（商品券3千円分）
参加賞	応募者全員に粗品進呈

入賞作品発表・写真展

■12月中旬に受賞者本人へ連絡および
本会ホームページ等で発表。■令和8年2月中旬に写真展開催予定。
詳細は本会ホームページ等で告知する。

お問い合わせ先

埼玉県土地改良事業団体連合会
総務部団体支援課

TEL：048(530)7356

URL：https://www.saidoren.or.jp



応募先

〒360-0847

埼玉県熊谷市籠原南二丁目83番地

埼玉県土地改良事業団体連合会

「彩の国 農業・農村景観フォトコンテスト」係



水土里ネットさいたま
埼玉県土地改良事業団体連合会

〒360-0847 熊谷市籠原南二丁目83番地
TEL 048(530)7340 FAX 048(530)7370

https://www.saidoren.or.jp/

